

	3*3 ルール	広島県BB協会U22部会 3*3 2023年4月1日
	条件:	第10条, 第11条はゲームに適用しない。
	オフィシャル	試合該当チームの交代者が行う。競技時間と得点操作
	ボール	持ち寄り方式
ルール		
第1条	ゲームの開始	ジャンケンに勝ったチームが最初に攻撃側となる。
第2条	競技時間とゲームの勝敗	①前半6分、ハーフ1分、後半6分。 ②後半ゲーム開始は前半負けチームがオフェンス。 ③時計の停止はファール時
	ハーフタイム	チームタイムアウトに充当する
第3条	延長	ジャンケンに勝ったチームが攻撃。勝敗決定は2点差でゲーム終了。
第4条	得点	①2ポイントラインの内側からのショットによるゴールは1点。 ②2ポイントラインの外側からのショットによるゴールは2点。 ③フリースローによる得点は1点。
第5条	フィールドゴールが成功したときのボール所有権	①守備側チームが攻撃側となり、ゲームを再開する。 ②あらたに攻撃側になったチームは、リングの下からドリブルあるいはパスによってボールを、一度2ポイントラインの外まで運ばなければならない。 ③あらたに守備側になったチームは、ボールが“ノー・チャージ・セミサークル”の外に出るまではボールに対してプレイをしてはならない。
第6条	交代	ショットがカウントおよびボールがアウトバンス時に交代できる。
第7条	ショットクロック 12秒	攻撃時間は12秒以内。計測時間のスタートは、2ポイント外側(3ポイントライン)にボールが出た時から。
第8条	ショット動作中のファウルで与えられるフリースロー	①2ポイントラインの内側でのショット時のファウルは、1個のフリースローを与えられる。(1スロー) ②2ポイントラインの外側でのショット時のファウルは、2個のフリースローを与えられる。(2スロー) ③ショットがカウント時(1点、2点とも)には、1本のフリースローを与えられる。(1スロー)
第9条	アンスポーツマン ファウル	2個のフリースローが与えられる。その後オフェンスボールで再開。
第10条	チーム・ファウルによる罰則(7、8、9回目) 7ファウル	ショットがカウント(1点、2点)時およびショット時でないファウルであっても、ファウルを受けたチームは2個のフリースローが与えられる。(2スロー)
第11条	チーム・ファウルによる罰則(10回以上) 10ファウル	ショットがカウント(1点、2点)時およびショット時でないファウルであっても、ファウルを受けたチームは2個のフリースローが与えられ、さらに、ボールの所有権も与えられる。(2スロー+ボール保持)